

# 地域要望などで意見交換

## ◆市内4地区で開催◆ 平成26年度 移動行政懇話会

市では、まちづくりや行政課題について市民と語り合う移動行政懇話会を8月4日から8日にかけて4地区で開催しました。市から定住促進基本方針や国民文化祭などについて説明するとともに、市民からさまざまな意見や要望を伺いましたので、その概要をお知らせします。



▲合川地区で行われた移動行政懇話会

移動行政懇話会は、市の現状や周知事項を説明するとともに、行政への意見・要望を伺う機会として平成19年度から開催しているもので、今年度は合川地区を皮切りに4地区で行われ、市民約150人が参加しました。

8月4日の合川庁舎では、開会にあたり津谷市長が「新生合川小学校建築工事の進捗率が50%を超え、平成27年度から子どもたちが元気に通学できるように、事業を着実に進めている。また、今年が市が誕生して10周年の節目の年であり、10月に記念式典を開催することになっている。市民歌の発表や、これまで市に貢献していただいた方々に対する表彰を予定しており、これを機に4町時代のこと振り返りながら、市民の皆

さんが一致団結するきっかけになってほしいと思っている。本日の懇話会で意見や要望等を伺いながら、皆さんと一緒に住みよい北秋田市づくりに取り組んでいきたい」とのこととあいさつしました。

続いて、市から定住促進基本方針や国民文化祭の北秋田市開催事業、蛾の大量発生について説明し、この後、意見交換が行われました。参加者から出された主な質問や意見、その回答は次のとおりです。

### ◆合川地区（8月4日／合川庁舎）

▼市誕生10周年記念式典について教えてください。

式典は、自治会長や各団体の代表者、公職の方など約600人の参加を予定しているが、参加を希望される方がいた場合は調整したい。市民歌は、現在練習中の市内のコーラスグループによる披露のほか、参加者全員で歌うことを考えている。アトラクションは時間の関係上、予定していない。

▼統合小学校への遠方からの通学手段は。また、不審者等への対策は。

2学期から職員がそれぞれの地域を訪問し、保護者や学校の先生と通学手段、通学路、危険箇所などについて話し合うことになっている。この

情報をもとにスクールバスの運行範囲を検討し、子どもたちの安全な通学に万全を期す。なお、地域の子どもは地域皆で守るという強い思いで、不審者に対する地域の方々の厳しい目をお願いしたい。

▼統合により空き校舎となる合川東、合川北、合川南小学校を避難施設等として有効活用できないか。

耐震補強が必要でないのは、合川東小学校の体育館と校舎の一部のみで、合川北と合川南小学校は耐震補強が必要。合川東小学校は大野台ハイルランドに保管してある遺跡関係の史料を移せないか協議している。合川北と合川南小学校は、耐震補強をしてまでの活用は厳しい状況。

### ◆森吉地区（8月5日／森吉コミュニティセンター）

▼自主防災の方向に進んでいるようだが、改めて市の方向性を聞きたい。また、防災情報の伝達方法について防災無線だけでなくコミュニティFMなどの活用の考えはないか。

全ての地域を市で全て見届けることは困難であることから、自主防災組織を作っていたり、自主防衛や町内会に声を掛け、勉強会の開催や補助金の交付を行ってきたが、今後もこうした活動を続けていく。防災情報の伝達については、現在、森

### ◆鷹巣地区（8月8日／中央公民館）

▼都市計画道路の太田川口線（大型ショッピングセンターのある交差点）の交通量が増え、大渋滞を起している。通学路であるが、歩道も設置されていない。今後の整備計画は。

都市計画道路の計画の際に順番を付け整備を進めてきたが、交通量など状況も変化しているため、都市計画道路の見直しのための調査を現在行っている。今後、調査結果をもとに県と協議を進める。

▼中央公民館の駐車スペースを広げることができないか。

イベントが重なるため来館者が増え、どうしても駐車スペースが不足してしまうので、市役所の駐車場や協力いただいている隣の鷹巣年金事務所を利用してもらいたい。

▼陸上競技場の観覧席が解体されているがどうなるのか。

現在のスタンドは解体し、陸屋根のような状態にする。観覧する場合は、椅子を置いたり立ち見のような形で観覧することになる。

▼市民病院の院外受付機を阿仁庁舎以外にも増やしてほしい。

市民病院と経営に関する会議等もあるため、その際に提案したい。

吉地区と合川地区の防災無線は老朽化が進み故障が絶えない状態であり、鷹巣地区においては防災無線がないため、設備整備が必要となっており、防災ラジオやコミュニティFMなども含め検討している。

▼空き家バンク事業で空き家を有効利用する計画のようだが、今にも崩壊しそうな家屋は、どう対処しているのか。

危険な家屋は、所有者に適正管理をするよう文書を送っている。全国的な問題として議論が交わされ、市町村にそれなりの権限を持たせる必要があるとしながらも、法律で壊しても良いとするのは難しいようだ。きれいな景観をつくるため、これからは様々な方策を考えていく。

▼議会で市長部局の一極集中化を検討している発言があったと思うが。本庁舎がたいへん古くなっていることから、本庁舎を今後どうしていくか、また、今あるそれぞれの庁舎をどのように活用していくかを検討すると答弁した。一極集中の方向で議論を進めるものではなく、白紙の状態で行舎の建設や利用を検討していくもの。

▼定住促進事業のなかに居住環境の整備や子育て支援などの計画はあるが、結婚を推進する事業についての考えはないか。



▲阿仁地区で行われた移動行政懇話会

これまで市ではハートフル倶楽部という組織を立ち上げ、男女の出会いの場を提供してきたが、いかにも婚活の場というのあまり受け入れられなかったようだ。市内のイベントの際には企業から若い人たちも参加してくれているので、そういった自然に出会える場を増やしていくことができないか検討している。

### ◆阿仁地区（8月6日／阿仁ふるさと文化センター）

▼市道ブナ森線の早期改良を県道への昇格は要望しても難しいとのことであったが、市は、観光道路として重要であると考えており、壊れたところやガードレール等の修

理を行っている。これからも、毎年整備に努めていく。

▼阿仁前田の四季美館の交差点周辺に森吉山阿仁スキー場への誘導看板があるが、見過ごすことがあるようなので、もっとわかりやすいような設置をしてほしい。

既存の看板の移設で対応できるものか、新たな看板が必要であるのかを含め、現地を見て検証したい。

▼阿仁診療所の改築が予定されているようだが、どのような状況か。

これまで阿仁診療所整備検討委員会を2回開催した。1回目は委員の皆さんから意見を伺い、その後、診療所を受診されている方から改築場所のアンケート調査を行った。アンケートでは阿仁合駅前と現在の場所に建て替えを希望する意見が多く、半分半分であったが、それを踏まえ2回目を開催し、委員の皆さんから意見を伺った。検討委員会の意見を年度内にまとめる予定。

▼大阿仁出張所が避難所になっているが、夜は施設しており避難所としての役割を果たせるのか。

宿直がいるのは、市役所の本庁舎、各窓口センターに限られている。災害時は、危機管理の担当から施設を所管する担当課へ連絡し、鍵を開ける対応をとっている。緊急時には迅速に対応できるよう努めたい。